

三鷹市議会議員

〈平成19年7月〉

あつみのりひさ

渥美典尚 活動報告

連絡先：〒181-0004 三鷹市新川5-17-14 あつみのりひさ と歩む会

電話：0422-48-6338 FAX：0422-44-9568

E-Mail：an@atsumiya.co.jp



平成19年第2回定例会（6月議会）

にて初の一般質問をしました。

◆三鷹市議会6月議会にて渥美典尚は議員活動初となる一般質問を行いました。質問内容概要と、市側答弁概要は以下の通りです。

① 三鷹市内図書館の今後の あるべき姿について

【質問】

読書離れといわれて久しい。本が身近にある生活はどんな世代にとっても大切な事である。三鷹市の図書館では、蔵書数、利用者数、貸出し冊数、開館日数とも順調に伸び、市民に親しまれる図書館が作りあげられ運営されているものと考えますが、図書館の今後のあるべき姿や役割はどうあるべきだと考えるか。

市内には現在5箇所の図書館がある。連雀地区に3館あり、東八通り沿線近くに2館ある。が、東八通りより離れて南側には1館もない状況である。地域的にアンバランスとも思われるがその解消策として、例えば「南部図書館」の早期実現についての考えは。

【答弁】

紙媒体のみならず情報メディアの拡大、少子高齢化、国際化、市民要望の多様化にも対応し、地域の情報拠点、身近な生涯学習施設として更なる利便性の向上を役割として目指していく。

新川中原地区における図書館設置の要望は承知している。第3次基本計画改定では、平成19年度中に南部図書館の基本的構想を地域機関との共同設置等も検討しながらをまとめ、基本計画後期（平成22年頃）には実施設計・工事を行いオープンを目指したい。

② 三鷹駅前の都市開発、 魅力ある商店街の振興について

【質問】

三鷹駅南口駅前広場周辺の開発工事が終わり、魅力があり、活力があり、楽しく、便利で、バリアフリーの街づくりへの一歩が大きく踏み出された。と同時に三鷹駅前通りの開発もはすみがつくものと思われる。なかでもUR都市再生機構の所有する建築物の老朽化による立て替えと、駐車場などに活用されている更地（文化劇場跡）の開発が重大だ。この広大なエリアの開発計画をどのように行うかにより、三鷹市の玄関口である三鷹駅前の振興と、また市全域の商工振興が左右されるものと思われるが、いかが考えるか。また、それぞれの店舗がもっと元気になる方法をどう考えるか。

【答弁】

三鷹センター・文化劇場跡地再開発はUR都市再生機構が施工主体である。URの三鷹駅南口再開発現地事務所が今年秋頃には設置される予定で本格的な取組みが期待され、市としても積極的な支援をしていく。

個々の店舗や商店会商店街については「三鷹市商店街の活性化及び商店街を中心としたまちづくりの推進に関する条例」に基づき総合的に各方面への支援を行って行く。

◆渥美典尚が配属された委員会・行政委員会等

- ・ 常任委員会： 総務委員会
- ・ 特別委員会： 東京外郭環状道路調査対策特別委員会
- ・ 三鷹市農業振興対策審議会
- ・ 三鷹市商工振興対策審議会
- ・ 財団法人 三鷹国際交流協会評議員会

第一小学校スーパーリニューアル

第3期工事の実施が決定しました。

◆昨年、入札不調に終わり実現できなかった第一小学校のスーパーリニューアル第3期工事の実施が決定しました。この工事実現は一小関係者の念願でありました。

この夏休みから工事を開始し、来年3月頃までに完了する予定です。これにより、校舎の耐震補強工事、内装工事、給食室改修（給食食器の陶製化も実施）、エレベーター設置、PTA室新設、誰でもトイレ設置、体育館の耐震補強工事など、第一小学校の主なリニューアル工事が完了します。児童の優れた教育の場であると同時に、地域スポーツ、地域防災の拠点として多目的に活用することができる、安全で開かれた学校として生まれかわります。

渥美は、子ども達が快適に安全に学習できる環境の推進を今後も積極的に進めていきます！

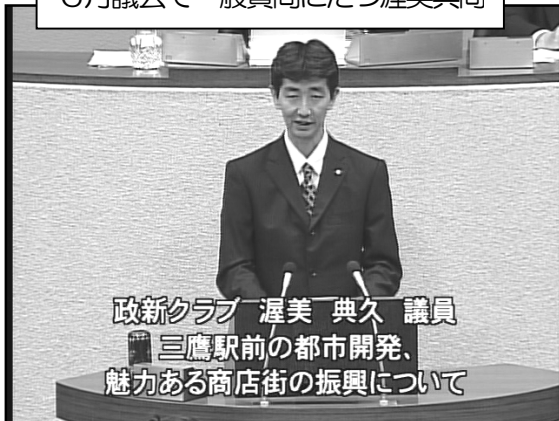
姉妹町 矢吹町を訪問しました。

議会閉会早々の7月2日、三鷹市の姉妹町である福島県矢吹町を訪問しました。正副議長と10名の初当選議員での訪問で、新正副議長と1期生議員が表敬訪問に伺ったかたちであります。町長をはじめ議員の皆さんから歓待を受け、今後のますますの交流が約束されました。

<矢吹町ホームページ>

<http://www.town.yabuki.fukushima.jp/>

6月議会で一般質問にたつ渥美典尚



★なるほど三鷹の市政・行政★

◆常任委員会・特別委員会とは？

市議会で取り扱う事項は数も多く、内容も幅広い分野にわたっています。そこで、これをいくつかの部門に分けて専門的、能率的に審査するため本会議の他に委員会が設けられています。議会は委員会の審査結果に基づいて、本会議で最終的な意思決定を行います。

三鷹市議会には現在4つの常任委員会と2つの特別委員会があります。常任委員会は、総務、文教、厚生、建設があり、特別委員会は、調布基地跡地利用対策、東京外郭環状道路調査対策があります。常任委員会の定員は各7名、特別委員会の定員は各9名となっています。

《総務委員会の所管事項》

市政の総合的な企画・調整や財政に関すること
市の組織や職員、防災に関すること
税金に関すること

会計管理者、行政委員会に関すること
他の委員会に属さないこと、など

《文教委員会の所管事項》

学校教育、社会教育に関すること
私立学校に関すること
文化振興、児童青少年健全育成に関すること等

《厚生委員会の所管事項》

国民健康保険、年金に関すること
コミュニティ、環境保全、ごみに関すること
福祉、保健衛生に関すること、など

《建設委員会の所管事項》

公共用地の取得に関すること
交通、都市計画や再開発に関すること
上下水道に関すること
産業振興、消費生活に関すること、など

《調布基地跡地利用対策特別委員会》

調布基地跡地の利用促進について積極的な対策を講ずることを目的とする。

《東京外郭環状道路調査対策特別委員会》

東京外郭環状道路建設問題について調査検討し、対策を講ずることを目的とする。

各議員は一つの常任委員会に必ず所属し、特別委員会には選任された議員が所属します

(本文は三鷹市議会HPより一部引用しました。)

手作りチラシです。参議院選挙中は政治活動チラシ等配布が禁止されているため、お届けが遅くなりました。